

畑クラブ報告 2018/3/24(土)

今年度最後の援農は、大人 12 人と、もうすぐ3歳の女の子の参加。2つに分かれて作業しました。集荷場の近くの要さんの所の桜とミモザが、もはや見頃でびっくり。



オマケ

畑も花盛り！
収穫しないとこんなに背が高くなり、アブラナ科であることがよくわかります

【良三さんのハウスで】

良三さんの畑から見える西神南のマンション群。まさに近郊農家。



ターサイ

チンゲンサイ

作業は、出荷できない野菜の片付け（涙）。2月に出荷する予定で、12月に作付したのに、寒すぎて育たずに出荷出来なかったのが、ここにきての異常な高温であつという間に花をつけてしまった水菜と、臺が立ってつぼみが出ている小松菜を抜くのです。私たちの口に入らずの可哀そうな菜っ葉たち。もったいない、モッタイナイ、モッタイ・・・（泣） 良三さんもつらいよね。（-_-;）



小さい株でもつぼみがしっかり出ていました。植物も一生懸命です



ワタシもお手伝い！



綺麗だけど残念な
“お花畑”
ミズナもアブラナ科ね。

水菜の花をもらって帰って
活けて飾ってます (^_^)v

【要さんのハウス】

作業内容は良三さんとこと同じでした。(泣) 生産者が食べ頃の野菜を、規定量出荷するのは奇跡のように思えてしまった！ 野菜は私たちの出荷日に合わせては育ってくれません。こちらも悲しい“お花畑”です。



片づいたけど、
達成感ないよね〜
(>_<)

みんなで水菜と小
松菜をちょっと貰
って帰りました。
もったいない…

生活クラブ都市生活では、エリア内で、今年も遺伝子組み換えナタネが自生していないか調査をします。もし自生していたら、タイヘン！ 近くにナタネの近縁種のこういった野菜が花を咲かせると交雑してしまって、知らない内に遺伝子組み換えの野菜になるという可能性もあるんですよ。(;-;)



気持ちのいい季節
になりました。
お疲れ様〜！

